

## 教 員 公 募 要 項

山 口 大 学 経 済 学 部

1. 担 当 科 目 「国際金融論」  
※授業科目は、「国際金融論」及び「国際マクロ経済学」。また「マクロ経済学Ⅰ」が担当可能で、そのほか学部演習、大学院の関連科目、大学院演習、共通教育の関連科目等も担当することになります。
2. 公 募 人 員 1名
3. 職 名 准教授又は講師
4. 採用予定時期 令和5年4月1日（採用予定者の都合を考慮し、採用予定時期を遅らせることが可能です。）
5. 応 募 資 格 ①女性であること  
②大学院博士課程（後期課程）修了者若しくは修了見込みの者、又はこれと同等以上の研究業績を有すると認められる者  
③国籍は問わない（但し、日本語及び英語で授業を担当できる者）
6. 提 出 書 類 ①履歴書（別添様式）（e-mailアドレスを付記すること）：1部  
②卒業及び修了証明書、又は修了予定証明書：各1通  
③研究業績一覧表（別添様式）：1部  
・著書又は論文のうち主要なもの3点に○を付すこと  
・著書・論文（学位論文を含む）と学会報告を分けて記載のこと  
④③で○を付した著書・主要論文3点の別刷又はコピー：各3部  
・著書及び博士論文は1冊で結構です  
⑤③で○を付した著書・主要論文の概要：各3部  
・著書（もしくは博士論文）1000字程度、主要論文400字程度  
⑥職歴内容調書（大学常勤教員以外の職）（別添様式）：1部
7. 応 募 期 限 令和4年11月30日（必着）
8. 書 類 提 出 先 〒753-8514 山口市吉田1677-1  
山口大学経済学部総務企画係（電話 083-933-5503）  
\*応募書類の封筒等に「教員応募書類「国際金融論」在中」と明記のうえ、「書留」にて郵送してください。
9. 備 考 ①提出書類等は原則として返却いたしません。なお、著書については、返却を希望する場合、その旨ご連絡ください。  
②追加で全ての業績（コピー可）及びその他必要な書類の提出を求めることがあります。  
③応募、面接のために必要な費用（郵送料、旅費等）については応募者の負担となります。

- ④ 1次選考として上記書類による審査を行い，1次選考通過者には本学において面接（及び30分程度の模擬授業）をお願いすることになります（最終選考）。
- ⑤ 採否については令和5年2月末までに通知する予定です。
- ⑥ 山口大学は，男女共同参画を推進しており，「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り，女性を採用します。
- また，本学では，子育てや介護等によるライフイベントと仕事の両立支援を積極的に行なっており，吉田キャンパス内での長期休暇中の学童保育の実施や，病児保育を利用した際の助成制度，研究補助員制度，メンター制度，研究活動復帰支援制度，介護支援制度などを整備しております。
- ⑦ 応募書類の個人情報につきましては，厳格に取り扱い，採用審査以外の目的に使用いたしません。
- ⑧ 給与等雇用条件は本学の規定によります。また年俸制が適用されます。
- ⑨ ご不明な点は，thyodo@yamaguchi-u.ac.jp（兵藤）までお問い合わせください。

## 山口大学はワークライフバランスを支援しています！

山口大学では、大学の構成員（学生・教員・職員）のダイバーシティ（多様性）を積極的に高め、同時に各自の個性と能力が最大限に発揮できるような労働環境の整備に取り組んでいます。そのために、ダイバーシティ推進室ではジェンダーバランスの促進をはじめ、ワークライフバランスのための様々な取組を進めています。詳しくはホームページでも紹介しておりますので、ご覧ください。

<https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/>

### 研究についての支援

#### 研究補助員 制度

ライフイベントを抱える本学の研究者を対象に、学部生や大学院生を研究補助員として配置することが可能です。

#### 研究活動 復帰支援制度

ライフイベントによる休業等から復帰後1年以内の本学の研究者を対象に、研究活動にかかる経費の一部を助成します。

#### 女性研究者 メンター制度

学内において、主に新任の女性教員等を対象に、教育・研究上や大学生生活上のさまざまな疑問や悩みを相談できる教員（メンター）とのマッチングを行います。

#### 留学生 サポーター 制度

語学力で研究活動のサポートを目的として、英語・中国語・韓国語を母国語とする留学生を紹介し、母国語を用いた研究活動の補助業務のためにサポーターとして配置することができます。

### 子育てや介護についての支援

#### 学童保育 ヤマミ学級

小学校の夏・冬・春休みの間、教職員・学生のお子様を預かる学内学童保育「ヤマミ学級」を運営しています。教員や学生による大学ならではの多彩なプログラムも提供しています。

#### たんぽぽ保育園 (小串キャンパス)

医学部や附属病院の職員を対象として、安心して働けるよう学内保育園を整備しています。

基本保育90名  
病後児保育3名

#### 企業主導型 保育所

地域の企業主導型保育施設（6施設）と利用契約を締結し、保育サービスを利用することができます。

#### 病児保育施設等 利用助成制度

教職員（共済または社会保険加入者かつ配偶者がある場合には配偶者が就業中の方）のお子様が病児保育施設を利用した場合に、利用料の一部を助成します。事前登録制です。

#### 学内託児 スペース貸出

教職員がお子様の保育のために利用できる託児スペースを学内で貸し出しています。保育者は利用者が自費で用意します。保育者については、ダイバーシティ推進室が紹介することもできます。

#### 介護支援

法人契約を締結している支援団体の提供するサービスを受けることができます。

【相談】  
介護に関するあらゆる相談についてメール・電話・面談にてお受けします。

【代行業務】  
離れて暮らす御両親のお世話等を専門職が代行し、支援します。

#### カウンセリング 相談制度

本学の教職員等を対象に、臨床心理士の専任カウンセラー2名体制により、家庭生活を含むあらゆるご相談やリフレッシュに対応します。



検索

山口大学 ダイバーシティ